

こんにちは。本日はありがとうございます。令和7年度もどうぞよろしくお願いいたします。学校が始まってから一週間と少しですが、生徒たちは楽しそうな表情も多く、授業や行事にしっかり取り組んでいます。

本年度の学校経営方針はプリントの通りですが、「世界へ！未来へ！砧中学校」をスローガンに教育活動を進めていきます。

早速、来週にはアメリカオレゴン州ポートランドから日本語イマージョンクラスで学ぶ生徒たちが来校し、対面での交流があります。昨年度末から始めたスリランカの中学生とのオンライン交流も継続していきます。対面とオンラインのハイブリッドで、生徒たちが世界とコミュニケーションをとりながら、互いを理解し、多様性を尊重して寛容な態度でリスペクトし合うことの大切さを経験的に学んでいきます。

また、変化の激しい社会に適應できる、SDGs を視野に入れたキャリア、職業についての学習を、3年間で系統的に進めていきます。I組では、通常の学級と協働する場面をより充実させ、インクルーシブな環境をつくっていきます。

そのほか、生徒が伸び伸びと楽しく過ごせる学校風土の醸成に努めてまいります。

そして、皆さんが気になる「高校進学に必要な内申点」についてです。ここ2年間の砧中の3年生では、半分以上の教科で、5と4を与えた生徒の数の割合が、区内中学校の平均より高い傾向が続いています。都市伝説になっていますが、砧中は内申が取れないということはまったくありません。卒業生たちのがんばりが本年度の3年生以降も続くように、教員の授業力もいっそう高めてまいります。

一方で、異常気象やいわゆる働き方改革に合わせた学校の生活様式や学校行事の見直しも進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、例年通りホームページで多くの情報を発信してまいります。心配なこと、要望したいことなどがありましたら、ぜひ、担任や養護教諭、特別支援教育コーディネーター、SCなど、誰でもけっこうです。早めにご相談ください。

このあと、具体的な説明がありますので、よろしくお願いいたします。